

せいと ほごしゃ みな  
生徒と保護者の皆さんへ

おおさかふきょういくいんかい  
大阪府教育委員会

たが ちが みと とも い しゃかい きず  
互いに違いを認めあい、共に生きる社会を築いていくために

きぼう むね あら すたーと せいと ほごしゃ みな ごうかく  
希望を胸に、新たなスタートをきられようとしている生徒と保護者の皆さん、合格お  
めでとうございます。

ひとびと そんげん まも きほんてきじんけん そんちよう みるしゆてき しゃかい  
すべての人々の尊厳が守られ、基本的人権が尊重されることは、民主的な社会の  
基礎をなすものであり、こうした社会の実現のためには、豊かな国際感覚と人権感覚  
を身につけることが求められています。このため、大阪府教育委員会では、国際理解  
教育や人権教育を推進しています。

げんざい おおさか ふない がっこう にほん かんこく ちょうせん れきし てきけい い にほん う  
現在、大阪府内の学校には、日本と韓国・朝鮮との歴史的経緯によって日本で生  
まれ育った韓国・朝鮮人の生徒や、中国、フィリピン、ネパール、ベトナムなど様々な国  
につながる生徒がたくさん学んでいます。

にほん こゆう ぶんか く に みるぞく こと ぶんか  
日本に固有の文化があるように、それぞれの国や民族には、それぞれの異なる文化  
や習慣、言葉、名前などがあります。そのような中で、これからの社会を担う皆さん  
一人ひとりが、互いの違いを認めあい、共に生きようとする態度を身につけていくこと  
が大切です。それはまた、一人ひとりを大切にし、自分らしさを発揮することにもつなが  
ることです。

かんが おおさかふきょういくいんかい かがっこう にほん す がいこくじんせい  
こうした考えから大阪府教育委員会では、各学校において、日本に住む外国人生  
徒が本名を使用することのできる環境づくりを積極的に進めています。

つぎ てん たいせつ  
そのため、次のような点を大切にしています。

- ほんみょう しょう じぶん たいせつ みずか ほこ い  
本名を使用することは、自分らしさを大切にし、自らに誇りをもって生きること。
- ひとり たが ちが みと とも い たいど み  
一人ひとりが、互いに違いを認めあい、共に生きる態度を身につけること。

ほんみょう しょう しんがく き ひとり たいせつ じぶん はっき  
本名の使用については、進学を機に、一人ひとりを大切にし、自分らしさを発揮する  
ことなど、前向きに考えていただきたいと願っています。

みな こんご がっこうせいかつ ゆういぎ こころ きたい  
皆さんにとって、今後の学校生活が有意義なものとなりますことを心から期待いたし  
ます。